COVERGIRL
因幡(いなば)うさぎ

雨ばっかで鬱陶しいねぇ。こんな中白黒のボール蹴ったりそれ見て狂乱したり道頓堀飛び込んだりご苦労なこってす。ていうか阪神は？

好評発売中記念！

モコ「と言うわけで、ついに発売されました。おんなのこ教育ＳＬＧ『ピンク・パンツァー』！　皆さんもう買ってくれましたよね！」
ジン「それはどうかな」
蘭子「最近不景気だもんね～。買うゲームは選ぶんじゃないかなぁ」
沙希「ちょ、ちょっと隊長も蘭子さんも、縁起でもない事言わないでください！」
蘭子「でも事実じゃん。国債の格付けもガンガン下がってるし」
沙希「それはそうだけど、……うう、モコちゃん、黙ってないでなんとか言ってやってよ～」
モコ「わっかりました。それじゃ、今回ゲームを買ってない人はもちろん、買った人もさらに一本ゲームが欲しくなるようなとっておきの裏情報を、バーンと公開しちゃいましょう！」

○今明かされる、メインキャラクターの秘密！

モコ「今回のピンクパンツァーは本格似非ミリタリーということで、シナリオの作り方も本格的でした。な、なんと、ライアー初の『シナリオ合宿』なるものを行ったのです！」
ジン「ちょっと待て、そのどこがメインキャラの秘密なんだ？」
モコ「合宿したのが熱川温泉なんですよ」
蘭子「あ、なるほど。それでバナナワニコロニー出身なんだ、たいちょ」
モコ「そうです！　なにしろ合宿場所から１０分と離れてませんでしたからね、バナナワニ園」
ジン「な、なんて安直な…」
モコ「あ、でも他の人たちは、結構まじめに考えられてたんですよ。蘭子さんなんて、はじめはもっとまともなキャラだったんですけど、この合宿で全然別の設定になっちゃったし」
蘭子「え、そうなの？」
モコ「はい。一番はじめの設定で蘭子さんは、大陸連合との戦争で恋人を失った影のある女性で、復讐に燃えてるってことになってました」
蘭子「あらら。それじゃはじめはすごいハードなキャラだったんだ、あたし」
ジン「今だって充分ハードだろうが！」
モコ「蘭子さん、手加減しないですもんね」
ジン「ああ。俺はきっと、日本一番不幸な男性キャラクターだな……」
比奈「ところで、はじめの設定と大きく変わった人って、他にもいるんでありますか？」
モコ「そーですねぇ。後はあたしの話になっちゃうんで

床下声優収録日記

ライアーソフトも本作で、ボイス入り作品４本目。となると流石に実力派揃いの声優を抱えるスタジオ・ロックンバナナさんを以てしても、前作とイメージが被りすぎないようにと気を遣うとそろそろピンチ。そこで今回は今までお仕事をしたことある方５名・新規の方２名の７人体制で望んだ。収録中のメモを元に現場を再現。今回はいつもより早く（それでも規定ギリギリだ）台本を納入出来たので、ちょっと大手を振って立ち会い。

ＹＵＫＩさん／砂海沙希・松本レイ役

前作「腐り姫」にて蔵女の声を担当し、ユーザーの心をわしづかみにしたＹＵＫＩさん。今回は正当派ヒロイン沙希とサブキャラの松本レイを担当していただいた。

沙希は天然さん。ギャグシーンにはかなり苦戦されていたようだが、こちらの持っていたイメージを更にふくらませる名演技を堪能。一番時間が掛かってしまったのが「しょぼーん」という台詞だったというのもご愛敬。メインヒロイン（一応）らしく強さと可愛さの混じった絶妙なキャラクターになったとスタッフ満足。

松本レイはサブキャラ担当のＫ．ＴＥＮ氏入魂のロリっ娘。幼な声で罵しる様にゾクゾク。完成した声を聞いて、収録に立ち会えなかった天野が悔しがる悔しがる。うん、ちゃんとキャスティング段階で行けるようにしておこうね（今回・シナリオライターは担当キャラの収録に立ち会った。沙希は登山担当）。

歌織さん／神凪瑠美子・東雲和美・斉藤美春役

声優さんが７人も使えるといっても、ピンクパンツァーはメイン・サブ足して１６キャラも声がある。多いッ！　なので人によっては３・４キャラ割り振られる。ラブネゴで北村はるかとナタリア王女を担当した歌織さん。今回はアダルト寄りの役どころ。

根暗キャラの瑠美子は徐々に自身を取り戻していくという演技がポイント。いまいち時系列にソートされていない台本で迷惑を掛けたが（すみません）、流石のテクニックで手早く収録は進む。声が大きいかなと思う時もあったがＢＥＮさんの「ゲーム中は音楽とか乗るので、このくらいで十分小さい」との助言に従う。後に納得。やっぱり我々とは見方が違うのです。

アダルトな女上官・東雲の収録中は、年上キャラが好きなやんばる悶えっぱなし。やっぱロリよりアダルトよね。

休憩時間に、歌織さんは実は和文タイプの達人であることが判明したりしつつ、つつがなく終了。ちなみに美春のキャラ作りは「委員長っぽく」の指定ですんなり一発ＯＫ。凄い。

すけど」
ジン「ほう？」
モコ「はじめの設定では能力値があるレベルに達するたびに、隊長さんの命を狙う事になっていたんです」
ジン「はぁ！？」
モコ「ほら、あたしは殺人マシーンじゃないですか。だから人を殺さないと、精神――じゃなかった、プログラムのバランスが取れないんですよ」
蘭子「嫌なプログラムだねぇ……」
比奈「で、どうやって隊長殿を倒す予定だったんでありますか？　モコちゃんの身体では難しくありましょうに」
モコ「たいしたことはないですよ。隊長さんが寝ている隙に、この耳かきをずぶーっと頭の奥まで差し込むだけですから」
ジン「だけですから、じゃない！　そんな設定、命がいくつあっても足りないわ！」
モコ「大丈夫ですよ、ロボット三原則のせいでいっつも失敗するって事になってましたから」
ジン「ロボット三原則？」
モコ「はい！　ちなみにロボット三原則というのは、
第１条：ロボットは人間に危害を加えてはならない。また、その危険を看過することによって、人間に危害を及ぼしてはならない。　第２条：ロボットは人間にあたえられた命令に服従しなければならない。ただし、あたえられた命令が、第１条に反する場合は、この限りではない。
第３条：ロボットは、前掲第１条および第２条に反するおそれのないかぎり、自己をまもらなければならない。
というものなんです。旧世代のロボットにはもれなくインプットされてたらしいです」
ジン「戦争の道具にそんな原則を入れる奴があるか！」
モコ「でも違反すると、半裸のアシモフ博士がオープンカーに乗って世界の果てからやって来るんですよ。しかもボンネットの上で自分の身体をなで回してるんですから、そりゃ不正終了もするってもんですよ」
ジン「……その設定が無くなっただけでも、合宿はムダではなかったと思うぞ」

◎これがピンクパンツァーの開発を支えた資料だ！

モコ「本格的なのはそれだけではありませんよ。そっち方面の資料だって、山ほど集めたんですから。ほら見てください」
比奈「おおっ！　確かにこれは宝の山でありますな！　小林源文とか上田信とか松本零士とか新谷かおるとか、なななんと中沢啓治まであるでありますよ！」
ジン「マンガばっかしじゃねぇか！」

西田こむぎさん／百武比奈・皇麗星・タリア役

　サフィズムではイライザ、腐り姫ではきりこと、特徴あるキャラクターを担当された西田さん。今回もミリタリーオタクの比奈という個性派を割り振られる。
　ライアー1のロリ好き（というか比べる相手が居ない）天野の担当キャラだけあって、予想したより舌っ足らずなしゃべり方だったが、天野曰く「まだまだ抑えめっす」凄いな、お前。軍隊用語や階級などを連呼するキャラで、アクセントに苦戦されていた。うって変わって警告音声の収録時に、妙にうきうきしていたのが印象的だった。
　麗星とタリアの収録はきわめて順調。幅広いキャラクターをこなされる西田さんだが、やはり落ち着いたキャラの時は安心して聞いていられる。
　ボイス数も多いため、収録は時間ギリギリになってしまい、天野は終了後、終電に乗り遅れた（やんばるの代理で立ち会った睦月たたらは走って間に合った。運動しろ、天野）。

長崎みなみさん／大停蘭子・リディア・銛部瑞希・さとこ役

　今回最多、驚異の１人４役を任されたのは長崎さん。当日はちょっとコンディションが悪かったのか、声の維持に苦労されていたようだが、そこはプロ。２日にわたる収録中、最後までしっかりとクオリティを保っていただいた。
　整備兵の大停蘭子は体育会系おねーさん、ということで色っぽすぎないように、という微妙なポイントをうまく押さえてもらった。Ｈシーンとかでも、いやらしさよりも「楽しさ」を感じさせる名演。
　ジンのあこがれのお姉さん、リディアはやや蘭子とキャラが被るところもありキャラ作りの段階でやや苦戦したものの、方向性を掴んでからはむしろ蘭子以上にスムーズに。
　続いて瑞希はロリっ娘。ロリ属性のない登山・やんばるの二人はサクサクと進行させる。
　最後に（多いよ）「しゃべらない」娘、さとこ。「じゃあテストください」のＢＥＮさん指示を受け長崎さんが演技を開始するものの、最初の方の台詞はほとんど「あ……」とか「う……」どうしろと。それでもイメージにはぴったりでほとんどリテイク無しで終了。
　終了時はさすがにお疲れの様子。どうもご苦労さまでした！

草柳順子さん／モコ役

　本作の真のヒロインとも言えるモコの役には、ファン・ソヨンのキャラクターが印象深い草柳さん。これはキャラ担当の天野が「草柳さんをイメージして描いた」と断言する通り、テスト一発目でキャラ作りはＯＫ。というか本人がモコそのもの？（ソヨンの時も

瑠美子「それに、最後の人は、ジャンルが違う気がします……」
比奈「言われてみれば確かにかたよっているでありますなぁ。マンガがいけないとは言いませんが、自分としてはやはり『潜行三千里』とか『十五対一』などの名著も参考にしてほしかったであります」
ジン「そんな悪魔参謀な本はいらん！」
比奈「えー、辻さん恰好いいのに」
ジン「お前の美的感覚はいったいどーなっとるんだ！　だいたい、両方とも戦車の話じゃないだろうが！」
モコ「そうですよ、比奈さん。戦車の事が載ってる本じゃないと参考になりませんよ。スタッフの皆さん、戦車の感覚が知りたくて、ホラ、こんなものまで買っちゃったんですから」
蘭子「うわぁ、９０式戦車だ〜」
ジン「──ラジコンじゃねぇか」
モコ「で、でも、ちゃんと弾だって撃てるし、超信地旋回だってできるんですよ」
比奈「すごいすごい！　まるで本物の戦車みたいでありますな！　これならライアーの開発室を縦横無尽に駆けめぐる事が可能でありますよ！」
ジン「その前に部屋を片づける必要があるがな」
比奈「う、確かに」
瑠美子「仮眠するスペースもないですからね……荷物ばっかりで……」
ジン「で、このラジコンはゲームのどの辺に生かされたんだ」
モコ「はい。スタジオみりすさんとの合同イベントで、その実力を発揮したそうです」
ジン「ゲームと関係ねぇ！」
沙希「戦車だから関係ありますって！」

⊙まとめ

沙希「と、まぁこんな感じで、ピンクパンツァーの開発はこんなに本格的だったのですよ。どうです、購入意欲がわいてきたでしょう」
ジン「可哀想だからそういう事にしといてやろう」
沙希「なーんか引っかかる言い方ですが、まあいいでしょう。女の子教育ＳＬＧ「ピンク・パンツァー〜ピンクの象」を、みなさんよろしくお願いしますね！」

似たような会話の記憶が…）
　ともあれ、ボケキャラ全開のモコの無邪気さや（ちょっと間違った）ひたむきさをばっちり表現していただけて、大満足。
　大変だったのが松本レイシナリオで出てくる「銀河万丈風」ナレーション。妙に時間が掛かった末、録り終えた成果は本編で確認されたし。
　「やくざっぽい口調の男性」Mに取り憑かれるモコの演技指導時、天野が妙にそわそわしていたのは秘密。

綾瀬まゆさん／湯上たまご・沢村佐智子役

　今回初めて依頼する綾瀬さん。担当はサブキャラ２人。
　温泉巫女のたまごは「委員長っぽく」ふたたび。被ってるよ、おい。でもまたあっさり通る。委員長、標準ですか？　快活で、規則にうるさいたまごの性格をうまく表現していただけた。
　佐智子は野球少女。体験版に収録することが決定していたシナリオでもあり、ユーザーへの第一印象となる大事な収録。たまごとの使い分けに気を遣ってもらいつつ、熱血少女のキャラクターを名演していただいた。
　いつも初めて仕事をする時に心配なのが「ライアーのバカな台本を見て、怒られないだろうか」ということ（え、心配してるの僕だけ？）。でもみなさんプロ意識が高く、しっかりとこなしていただけて嬉しい（「むしろそういう台本が好きな人も結構いる」ＢＥＮさん談）。

吉川華生さん／カルチェ役

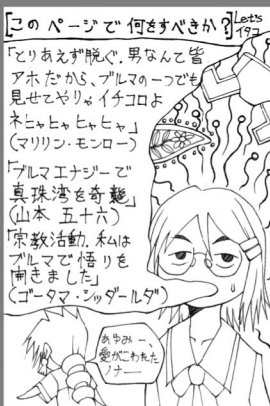
　今作品のジョーカーとでも言うべきカルチェ。台本作成時から（深夜だった）ライアースタッフが笑い死にしそうになった問題キャラを演じていただいたのは、これまた今回初めてお願いする吉川さん。
　どうなることかと心配しながらスタジオ入りしたが「革命用語全部調べました！　発音もバッチリです」の力強いお言葉に安心。というかちょっと凄いですよ吉川さん。
　研究熱心な吉川さんのお陰で珍妙極まりない革命Hもすらすらと収録。むしろ我々が笑いすぎで収録の邪魔になるくらい。スミマセン。
　終わってみれば我々以上に吉川さんがカルチェというキャラを把握していた。恐るべし。

　収録の立ち会いは楽しい。連日深夜帰りになってしまうが、自分たちの作っている作品に命が吹き込まれる瞬間と言ってもいい。この特権を享受するためにも、新作も頑張ろう。

ちょ~イタ
~素晴らしき超能力人生~
＋
ぶるま~2000
BLOOMERS MILLENNIUM
THE BLOOMERS HALL
ブルマの穴
ネタ切れ救済ノーガードFAQ

■ページは狭いが今回はあえて文量を多くしてみたり。■ＦＡＱたぁいむショック【Ｑ．ライアーソフトの２ライン化というのは機能しているんですか？】Ａ．してるよ？　在来線も秋田新幹線もどっちも走っちゃう田沢湖線くらい限りなく１ラインに近い２ラインだ。【Ｑ．日本は残念でしたね】Ａ．フィーファー！　まだ終わってねえワールドカップ！　敗北や惨敗じゃみじめだからって惜敗なんて一般人が一生使わないような単語を見出しに持ってくるなー。エロワールドカップというのはどうか。世界各国の以下略【Ｑ．超能力も全裸も三つ編みメガネも使えないけど由紀ちゃんに出番を～】Ａ．彼女は一重、アルマ、あゆみ、近藤と続く、おっとりボケの系譜の始祖だな。むー考えとく。【Ｑ．次回作のねこねこにはブルマは出ないの？】Ａ．ねこねこっていうな！　もういいっ。ねこねこなゲームソフトだから、ねこねこソフトだ！　ブルマも出ます出します穿かせます。【Ｑ．またライアーはイベントをやったりせんの？】Ａ．やたら忙しゅうて毎日がイベントだよ。誰ぞスケジュールに「バカンス」を組み込んでくれ。娘とバカンスといえば夏コミ付近と秋には何か企んでいるらしいぞ。でも娘はいない。【Ｑ．じゃあ、とうかんもりツアーなんてのは～】自殺者心中者ばかりがツアーに乗り合わせ保険会社は大弱りだ。【Ｑ．ホームページが遅いです】Ａ．じつはねお兄ちゃん、ライアーは今度はじめてのお引っ越しをするの。はじおしだよ。はじめてのおしっこじゃないよ。といっても本社の空き室に移るだけだけど今の老朽ビルと状況変わって早くなったらあたしも嬉しいな。【Ｑ．全裸刑事の続きはいつですか】Ａ．ごめん今年中。【Ｑ．がんばれニコルの続きはいつですか】Ａ．ごめん今年中。【Ｑ．ぷちねごの発売はいつですか】Ａ．ごめ……出ないっつーのに。【Ｑ．迷子猫の発売はいつですか】Ａ．だから出ないっつーのに。【Ｑ．ぶるまーのビジュアルブックは？】Ａ．いっそじゃんじゃんムックを出版して肝心のゲームは出さないというセングラ方式の上位バージョンはどうか。今なら●●○●な。そして私に言えるのは、ぶるまー２０００はもうロットアップで在庫もバッタ…もといしかるべき方法で処分を済ませたと云うことだけだ。ふぅ。【Ｑ．腰骨が張ってるのってイイですよね】Ａ．うん、いいよね。【Ｑ．ニコりゅとニキたんのコスがイメクラに入荷してました。ちっちゃくって可愛かったです。オプションのコローネとボゲーは５Ｋ円】Ａ．ウソっ！　高っ！…はっ、夢か。終わり。

トキワ家埋ゾー金発掘のまき。

◀ＹＨＴ：ブルマのスペースをこれ以上減らさないでください／拡大鏡や顕微鏡を使って読むといいぞ～未来世紀ブラジル！

◀宇宙クラゲ：「『な～んにもしない』をしよう」ってのどうですか？　ＪＲのアレみたいに／ほほう。しかし我が家の怠け猫ですらネズミを捕まえてくるしな。

■ブルマ絵募集「電撃ブル王」係まで応募要項は奥付参照採用者は銀ブル進呈由紀なら２枚東堂なら３枚。■ＹＨＴさん２枚、宇宙クラゲさん１枚（２周目）銀ブルゲット。クラゲっちは発送遅くなったんでサフィ本もつけといたけどダブったらK-BOOKSにでも売り飛ば…あ、転売不可か。

【PN．カナエー号さん】

クレア「舞台は中国、世界の中心都市にのし上がった未来の上海」
ミリエラ「続発する中国王朝美術品盗難事件、暗躍する怪盗集団を追う二人の女」
コー「ひとりは刑事、ひとりは探偵」
クレア「お互いを認めつつ反目する二人はライバル。プレイヤーはそれぞれの視点で事件を追い、それぞれの立場で相手を愛する」
ミリエラ「受け攻め自由自在システムで送る、サフィズムシリーズ第２弾『揺籃の系譜』乞う御期待」
コー「うそだけどね」

クレア「イエー！　一周年！　」
コー「おめおめー！　カナエー号さんイラストありありー」
クレア「募集していた今後の展開予想にも色々意見をありがとう。全て紹介する事はできないから、皆さんの意見を抜き出しつついくよー」
ミリエラ「えーと、**PN.KOUさん**から『会報上での外伝小説かコミックの連載』ってのが来てるな」
クレア「良いね。ゲームでは語られてないことって結構あるし」
コー「コーが実はバスケットの名プレイヤーってこととかね」
ク・ミ「え！」
コー「うそだけどねー」
ミリエラ「……ともかく、だ。KOUさん自身も指摘している紙面が足りないという問題点の他にも、ライター陣が忙しいってのがあるな」
クレア「いつも殺人的スケジュールの真っ只中って感じだもんね。でも、選択肢の一つとして入れといてもいいかも、個人的にはコミックが見たいなー」
ミリエラ「K．TEN氏も忙しいみたいだよ。ま、次の意見いってみよう」
クレア「OK、では『全年齢版にしてコンシューマへ移植』**PNはまうてなさん**」
コー「ファミコン？」
クレア「せめてドリームキャストとか言いなさいよ。全年齢版は難しいかなー話の軸がレイプ事件だしね」
ミリエラ「事件自体がサフィズムでの一種の対比になってるからな。でも一部で１８禁ゲームをコンシューマでも出せるようにする動きもあるらしいぞ」
クレア「へー、じゃあPS２とかでサフィズムが発売ってこともあるんだ」
コー「サフィズムオンラインとかあり？」
ミリエラ「どんなゲームだよ、それ。ともかく希望が無いわけじゃあないってのが重要かな」
クレア「じゃあ、次『デスクトップアクセサリー等の発売』**PNドドさん**」
ミリエラ「これは、出せるかもな。アイコン集とかでもいいんだし」
クレア「FC会員のみへの特典として用意してもいいかもね。グッズとかも作りたいけど問題は予算よね」
コー「はーい、意見がありまーす。じゅちゅーせーさんにすればいいんでーす」
クレア「？？　あ、受注生産か」
コー「売るものをどうですかーって紹介してぇ。買い手が一定数になったらつくるの」
ミリエラ「最近、ネットとかで流行してるな。そういうの」
クレア「面白いんじゃあないかな。今度担当の人に話を聞いてみよう。上手くいけばドドさんの願いが叶うかも」
ミリエラ「よし、では一番多かった意見『続編希望』についてだけど……」
クレア「現状では難しいらしいんだよね」
コー「えーなんでなんでー」
ミリエラ「まあ、ぶちまけて言うと販売本数とか、引退してしまった声優さんがいるとか、会社のポリシーとかがある」
クレア「ぶちまけすぎじゃない？　それ」
ミリエラ「ファンの人くらいにはいいんじゃないかな。多少は本音も言わないと」
コー「声優さんは代役がいればいいんじゃないのー」
クレア「んー、でも声は「この人しかいない！」という風に決めたものだから安易に変えれるものじゃないよ。声も含めて個性だし」
ミリエラ「販売本数に関しても、今の３倍はないと経理が許さないだろうなー」
クレア「たくさんの固定ファンをゲットしてるんだけど、基本的にレズゲーはエロゲ業界の鬼門なんだよね」
ク・ミ・コ「……やれやれ」
ニコル「なに暗い話してるんだか」
クレア「あ！　現主役だ！」
コー「いいな、いいなー」
ニコル「はっはー、そう主演女優のジラルドだ。サフィズムの未来はあたしに任しときなって」
ミリエラ「なにか、良い方策があるんですか」
ニコル「それは次回のおまけシナリオキャラ座談会で明らかに？」
クレア「何故に疑問形？」
ニコル「新キャラへの質問とか受けつけるので普通投稿はまたも休み、いい加減な記事ですまんね。じゃあ、次回も投稿待ってるよ……っと、今回の投稿者には３０００万ニコルをあたしのポケットマネーから進呈」
コー「これからもサフィズムをよろしこ！」

投稿お待ちしています。奥付の住所までまたはメールで『舷窓』係まで

舷窓少女万華鏡

◇発売一周年記念によせて

K. TENです。『サフィズムの舷窓』も開発期間を入れると、もう一年半。ユーザー様には本当に感謝です。そんなわけで、今回はとい天津さんと申し合わせて今後のサフィズムを勝手に考えてみたいとおもいます。

ズバリ、漫画家の立場から言いますと、コミカライズでしょう!! アンソロジーとかが理想ですが……いや、無理ならば私が快○天でっ!! …って、もっとムリか。……ならば、『ちび杏里ちゃん育成ゲーム』ファンディスクに入れてみませんか、ライアー様? CGもにもに描きますからっ。私見ではイライザとソヨンがいろいろ暗躍しそう。(本気で攻略してきそうな二人…)泣きながら守るヘレナ。でもヘレナ……やっぱり危うし、ちび杏里ちゃん…って誰が育てるんでしょう、鼎さんか?　ネコやら子供から不思議と懐かれる彼女。……やっぱ、京都を舞台にした方が良いでしょうか。謎のおねいさんがプレーヤーで。

こんな所かな…少なくともWEBシナリオはまだ続いていたりするので、もうしばらくは色々妄想できそうです。

☆参考…「タワシコロッケ準備号」奥付

◇みんなの妄想をK. TENにぶつけるコ～ナ～

まだまだ募集中です
採用者にはニコル進呈!!

『セーラー服の杏里』近所のみよちゃん付

天田聖さんのリクエストです。「日本にいた頃の制服姿の杏里が見たい!」とのことでした。

本編での杏里は白系のコーディネートですが、真っ黒はどうでしょうか。日本的なしっとりした耽美になってると良いのですが。

場面は杏里の母親の葬儀で、逆に慰められるみよちゃん。　天田聖さんには、あのとき言えなかった言葉と、40ニコルをさしあげたい。

それでは、今回はこのぐらいで…オールヴォワール
(02.06.17)

『道着クローエ』とぶるまーソヨン

天空青空丸さんからのリクエストです。韓国系のフルコンタクトの流派はヘッドギアをつけるそうです。グローブはつけないみたいですが、練習では着けてそうなんで描いてみました。クローエの段位は4段でしょうか。師範クラスということで。

勇気「ども一、ラブネゴで幽霊やってる岡田勇気です」
根越「そして俺が凄腕の恋愛交渉人、根越栄太だ。愛に迷ったらいつでも俺を呼んでくれ。地球の裏からだって駆けつけるぜ」
勇気「交通費があれば、だけどね」
根越「やかましいっ」

根越栄太、世界をネゴる！

「ラブネゴ発売時点では辛うじて芸能界に片足を残していたのに、その後捨て身のギャグで自らに引導を渡した田代まさしさんをネゴバトルで更正させてください。
稲垣メンバーだって復帰できたのですから、薬と盗撮癖さえ治れば彼もまた芸能界に復帰できると思います。田代さんの芸をもう霊界トリオ漫才でしか見る事が出来ないのは非常に残念ですので、是非根越さんの力で復帰させてください！」
（ＰＮ　ＫＯＵさん）

勇気「……アンタご自慢の企画、こんなのしか来てないよ」
根越「こんなのとは何だ、こんなのとは！　──と、言いたいところだが、微妙にタイミングを逸しているようだ。俺がネゴシエイトするまでもなく、奴は再び奇跡の復活を遂げてしまった。タレントではなく映画監督として、だがな」
勇気「へぇ、そうなんだ。知らなかった。でもさ、映画監督になっちゃったら、やっぱり田代の芸は見られないんじゃない？」
さちえ「あの一栄太さん、そのことで質問があるんですけど」
根越「なんだ、さち坊」
さちえ「田代さんって、何か人に見せるような芸がありましたっけ？」
根越「ないから人生使ってギャグをかましたんだろ」
さちえ「ああ、なるほど。完全自殺マニュアルに載っていた『お馬で人生アウト』の人みたいなもんですね」
勇気「……あのさ、あたしが言うのも何だけど、あんたらの会話コワイよ！」
さちえ「そうですか？　でも困りましたね。映画監督になってしまったら、やっぱり、普通の人は田代さんの人生芸を見る事ができませんから」
勇気「人生芸……」
根越「なぁに、心配する事はないさ。奴の事だ。きっと映画でも『全編実相寺アングル』という、凄い芸を見せてくれるに違いない」
勇気「実相寺アングル？」
さちえ「それって、ただの盗撮画像をそれらしく言い換えただけなのでは？」
根越「さぁな。その辺の判断は、未来の映画評論家が下してくれるさ。というわけで２通目だ」
勇気「あ、誤魔化した」

「はじめまして、根越殿。今回依頼したいのは「ライアーソフトのプロデューサーさん」への「ぷちねごしえいたぁ開発及び発売」についてです。
亡き祖父がよく言っておりました「働かざるもの食うべからず」と。やはり日本男児たるもの、自分の出番は自分で作ってこそ漢!!　ということで、会報４号では３ページぶち抜きだったにも関わらず、５号では一言も語られず、その存在自体が危ぶまれている「ぷちねご」を、一気に発売まで決めてしまいましょう!!
え？　ぷちねご紹介記事では勇希子ちゃんは出てるけれども、栄太さんは出てきてないですって？　……大丈夫。エンディングあたりで、必ず出てくるはずですから♪（笑）
さて、ここでネックになってくるのはソフ倫ですが、ここはネゴせずともいっそのことファンディスクに放り込んでみたり、ＦＣ限定通販という形で回避できると思います。
それでは、交渉よろしくお願い致します」　（匿名希望さん）

勇気「あれ？　栄太ならちゃんと出てたはずだよ。ほら、ここのところ」
根越「ちょっと待て、その目つきの悪いぬいぐるみが俺だというのかっ！」
勇気「うん。一応そういう事になってるけど」
根越「……なんだか交渉する前からどんどん気力が失われていくなぁ。ぶるまーのコーナーじゃ、ぷちねご一刀両断されてるし」
勇気「まぁまぁ、向こうは鬼籍に入ってる人たちなんだから、優しく見守ってあげないと」
根越「リアルに鬼籍入りしてるお前が言うんじゃない！」
勇気「で、どうするの、これ？　ネゴるの？　ネゴらないの？」
根越「馬鹿な！　俺は恋愛交渉人だぞ！　いつなんどき、誰の依頼でも受ける！」
勇気「選んでる余裕ないからね」
根越「うるさい黙れ。とにかく、これは俺たちが再び世に出るチャンス、ネゴりたいのは山々なのだが──」
勇気「だが？」
根越「残念だが、もうネゴってる時間がない」
勇気「はぁ！？」
根越「だが安心してくれ、俺は一度受けた依頼は最後までやり遂げる男だ。ページはなくなっても交渉は必ずやる。うまくいったら、今度からこのページは
『ぷちねご制作委員会』
のページになっているはずさ」
勇気「だめだったら？」
根越「そりゃお前『世界をネゴる』が果てしなく続くに決まってるだろう」
勇気「………………」

と言うわけで、投稿募集中。「世界をネゴる」宛の依頼、および「ぷちねご制作委員会」への援護射撃も待ってます。

つーわけで、今月も始まりました、行殺ファンのために行殺の情報をお送りする大変レスポンスの悪いコーナーです。

おまち「……情報コーナーなんだから、レスポンス悪いとか言っちゃうのって、かなりアレな感じよね」

まあ、そこはそれ。

おまち「で、レスポンスが悪いのはどっちなの？　ここの情報ペース？　それとも読者さんの反応？」

あはは、当然、前者です。

おまち「笑えないってば！」

しかし、今月は監察方の面目躍如ですよ。ばっちり情報みっちりぎっしりお届けします。

おまち「ほんとかしら」

といっても、いつものダラダラ感はそのままです。なんてったて、今回は3ページも記事があるんですよ。もう、間が保たないったら。

おまち「だから、そーいうこと言っちゃダメだってばぁ！」

祝☆ＢｕｇＢｕｇ連載コラム開始

おまち「いきなりそーくるか……」

おや？　なにかご不満でも？

おまち「いや……、ここを読んでる人が真っ先に知りたいことをどーしてはずすのかしら……」

ほっほっほ。もったいぶってこその情報ですよ。

おまち「それ、絶対に間違ってると思う」

信じるべきは我が道と土方副長もおっしゃってます。

おまち「言ってないと思うけど……、あの人なら言いかねないかも……」

というわけで、小説連載終了の余韻も醒めやらぬまま、ＢｕｇＢｕｇ誌上で行殺☆新選組の連載コラムが始まってしまいました。

おまち「題して、『行殺２を作る会！』……じゃなくて、『とっても土方さん』だっけ？」

そのタイトルの元ネタをわかる人がどれだけいるのやら。

おまち「昔、サンデーの月刊でやってたマンガよね、たしか。鈴宮和由の。……はっ、今思うと、原田美形説の先駆けだったのかも！？」

内容は新選組ｉｎ学園ものって感じでしたね。で、コラムの内容はというと、これが毎月変わっているのです。

おまち「５月発売の第１回はいきなり土方さんが、世情を叩き斬ってたわね」

あれは、ＢｕｇＢｕｇ編集のMさんのプッシュで。第２回では、５月１８日のイベントのリポートをやってました。

おまち「７月売りの来月号は当然……」

ふふふ、例の情報満載ですよ。八雲先生のイラストも毎回、描きおろしで入ってます。八雲先生がもういい加減、近藤と土方の組み合わせは描き飽きたと言ってるので、７月号はアノ人です。

おまち「なんかもー、みんな、本当にＢｕｇＢｕｇ知ってるの！？って感じの反応の無さなので、コラム書いてる睦月たたらは、誰も見てないのをいいことに、思いっきりネタバレかましたれとか言ってるわね」

あ、でも、こないだ、MさんがＦＣ会員になってましたね。

おまち「じゃ、ここのコーナーも見られてるわね」

この会報が出てるころには、７月号も好評発売中です、きっと！

おまち「さあ、本屋にダッシュ！」

お待たせ！リニューアル情報！

でもって、前号でひき逃げ的に発表した行殺☆新選組の作り直しですが。

おまち「ほんとにやるのかって反応が一番多かった？」

いえ、みなさん、すんなり信じていただいて、ちょっとガッカリ。

おまち「ガッカリしない！」

いえね、ほんとは半信半疑でおっかなびっくりとコソコソ話題にしてほしかったんですが。いきなり、行殺掲示板でも、ハラショーな感じで受け入れられて、ちょっとガッカリ、らしいです。

おまち「誰が？」

ここの担当が。

おまち「腹でも切ってなさい」

もう切る腹がないそうです。さて、まじめに情報リリースいたします。タイトルも決定しました。

おまち「おおっ！？　それでは発表しま～す☆　ドラムロールスタート！　デケデケデケデケデケ」

……微妙に和風なドラムロールですね。

おまち「そんなとこに突っ込んでる場合じゃなくて！」

そうでした。発表します！　タイトルは……

『行殺（はぁと）新選組ふれっしゅ』

です！

おまち「………………」

あれ？　どうしました？

おまち「どこに突っ込んでいいのか……」

つっこみどころは満載だと思うんですが……。例によって、いちばん最初に思いついたタイトル案が、そのまま残ってしまったというパターンだそうです。

おまち「ここのスタッフは『ちょ～イタ』から進歩していないわけ？」

正確にはブランド名決めた時からこのパターンです。

おまち「悪しき伝統ね……」

いくつか案は上ってたんですけどね。行殺特盛り、とか、行殺大盛り玉一丁、とか、行殺つゆだく、とか。

おまち「食生活がばれる、牛丼屋チェーンネタね」

でもって、ロゴをＣＧチームの犬太郎さんに作ってもらったら、ふれっしゅの英語つづりがＦＬＥＳＨになってってあらあらってこともありました。

おまち「ある意味、つゆだくかしら……」

意味がわからなかった方は、ご両親に聞いてみるか、英和辞典を調べてみましょう！

おまち「それはいいとして、他の情報は？　ほらほら、隠してないで、とっとと出す出す！」

出しますよ。さて、やっぱり前号でさくっと募集したパワーアップ希望投稿ですが。

おまち「もしや、おまちちゃん大増量と書かれたハガキが大量に押し寄せて、事務所の床が抜けそうな大ピンチ！？」

いえ、そんな投稿は一通も。

おまち「……えーと、メールが大量に押し寄せて、事務所のサーバーが落ちそうな大ピンチ？」

いえ、そんなメールも一通も。

おまち「……しおしお」

要望としては、こんなの来てました。

《ペンネーム：球玉さん》

おまち「……やるの？」

他にも、新選組隊士陵辱しまくりのキンノーモードを希望される方はいました。主に、高知、山口、鹿児島にお住まいの方々かどうかまでは統計をとっていませんが。

おまち「日本の３県を敵にまわしかねない発言は慎んでってば」

でも、反対意見も多かったんですよね。たとえば、ペンネーム、むしぱん（茶色）さん。

『新選組の陵辱Hを見るのはつらいです。』

おまち「まあ、気持ちはすっごくわかるわ。やっぱり、１８禁ゲームでも、お気に入りのキャラクターがひどい目にあうのは悲しいですもの。ええ、全国の島田さんは、おまちが酷い目にあうのを、きっと望んでいないんだわ」

『……でも、おまちちゃんはあってもいいと思……ゴホゴホ。』

おまち「なぁんですってぇ！？」

おまちちゃんの陵辱モードはともかくとして、全体的には、反対が多かったような。

おまち「でも、こういうのって、たいてい、簡単には見れないんでしょ？　つらいなら見なければいいのに……」

そう簡単にはいかないんですよ。どうしても、シーン回想モードの余白が気になってしまうことがあるんです。貴重な身銭を切って買ったゲームをコンプリートしてないのは落ち着かない、そんな人達が、血を吐き、涙を流しながら、愛すべきキャラクター達が犯されコマされているところを見なければならないのかと思うと……。

おまち「よくわかんない動機……」

忍びないってことなんですよ。

おまち「ただ単に、もうこれ以上、仕事を増やしたくないだけだったりして……」

そういえば、シナリオ担当が絶叫してましたね、もうHシーンを書くのはいやだーって。

おまち「他には？」

斎藤はじめのシナリオを増やしてほしいと、主に女性ファンから。

おまち「……ＣＧチーフのしまさらさんは、絶対そんなＣＧは塗りたくないって言ってたけど」

シナリオの睦月も、こないだまでは、いいじゃん、増やそうよとか言ってましたけど、今は、その話をすると、真っ青になって、首をカタカタと左右にふるばかりです。

おまち「何があったの？」

いえね、斎藤Hシーンの音声収録を聞いてきた日から、そうなりました。いやもう、斎藤役の草柳順子さんが、熱演で。

おまち「……それは微妙に聞きたくない気が……」

いえ、素晴らしい出来でしたよ？　ディレクターのＢｅｎさんが、まるで西武の伊東のように、丁寧に低めに喘ぎ声を集めたもんですから、破壊力倍増。

おまち「あうう……」

というわけで、もう二度と男同士のHシーンは書きたくないと泣いてました。

おまち「あいつは、古高役の綾瀬まゆさんの収録聞いてきた帰りに、もう二度と拷問シーンは書きたくないとか言ってたじゃない！」

ナイーヴなんですね。

おまち「絶対違う！　なんか、あんまりパワーアップしてない気がするんだけど。ここまでの会話の内容だと」

ああ、そんなことはあんまりないですよ。

おまち「それ、否定しきってないわよ」

音声もＣＧもシナリオも盛りだくさんです。手始めに、豪華キャストを大発表！

近藤勇子&伊東甲子
▶ 歌織
土方歳江
▶ かわしまりの
沖田鈴音
▶ ＹＵＫＩ
永倉新
▶ 金田まひる
原田沙乃
▶ 綾瀬まゆ
カモミール芹沢&おまちちゃん
▶ 長崎みなみ
斎藤はじめ&藤堂平
▶ 草柳順子

どんなもんです！

おまち「見たことない名前があるけど」

新キャラです。

おまち「そういうことをサクッと流さないの！」

えーと、登場希望が一番多かった藤堂さんが、ついに行殺に登場です。歴史の中では、伊東一派とともに新選組を離脱し、抗争の果てに、油小路にて屍をさらすことになった試衛館からの幹部の一人、副長助勤から八番隊組長となった藤堂平助さんをフューチャリング。

おまち「リクエストとしては、水戸派の新見錦、監察方の山崎烝、土方さんの小姓、市村さんや、勘定役の河合耆三郎さん、壬生義士伝の吉村さん、新選組以外では松本良順先生があったわね。ところで、あたしの声はみなみおねーさんなのね！」

ええもう。これまた収録にいったシナリオ担当が言ってました。『声が入って、初めておまちちゃんの存在を許せるようになりました……』って。

おまち「それ、ほめてるの？　けなしてるの！？」

さらに！　みなみおねーさんには主題歌も歌ってもらっちゃったり。なんと、あの、『みつめて☆新選組』がフルコーラスになってしまいました。

その他にもリニューアル要素は満載。各キャラにＣＧ付き追加イベントをもれなく！　解けない、だからこそ燃えるとヤな感じにご好評の押し借りクイズもボリュームアップ！

はっきり言って不評だったルーレットに代わってキンノーファイトが登場！　マニュアルのキンノーカードゲームは惜しくも削減、しかし、ゲーム中では真っ二つにしたキンノーはすべて閲覧モードに登録可能！

おまち「なんか、微妙にボリュームアップしてたり、してなかったり……」

まあ、何はともあれ、頑張ってるってことで。

おまち「ま、とにかく今度は虫さんを出さないことよね」

まったくです。

おまち「そこで人ごとのように流さない！　ともあれ、お値打ちプライスで、７月２６日発売予定！　……微妙に蛤御門をすぎてるけど？」

そこはそれ、旧暦を適用ということで。

ＵＳＯ！　らいあ～　コスプレさん情報

去る６月９日に、ライアーオンリー同人誌即売会があったのです。

おまち「スペースの都合であまり詳しくないイベントリポートは同人誌コーナーで」

当日は同人誌もざっくざくながら、密かに注目は、５・１８合同イベントの雪辱とも言える行殺コスプレさんチェックでした。

おまち「あたしのコスプレをしてくれた方、ほんとーにありがとう☆　会場に行ったスタッフがチキン野郎だったばっかりに声をかけられずにごめんなさい……」

そのチキン野郎はちゃっかり、近藤さん、土方さん、カモちゃんさんには声をかけ、写真をとっておりました。

『わはは～』と笑う土方さんが印象的だったそうです。他にも、新選組戦闘服（別名、特攻服）姿も確認しました。

おまち「当日、コスプレをしてくださったあなた！　これを見ていたら、ぜひ、ご一報ください。素敵な御礼を用意しております☆」

それではまた次号～☆

とうとう長丁場の３ページもなんとか埋まりました。

おまち「なんとか言うな」

今月の投稿からは、むしぱん（茶色）さんと球玉さんに、それぞれ２０世紀新選組は在庫切れなので、ＨＢポーラースター入学案内を進呈。

おまち「次号のお題は、ふれっしゅで華麗に生まれ変わったあたしへの、島田さんの愛の囁きを大募集！」

しません。単行本化の動きが密やかにある、行殺新選組ノベル、書き下ろし短編の内容リクエスト大会で。

おまち「なんか、ただ単に、つまったネタの打開策の気が……」

気のせいです。〆切、応募先は奥付をご覧ください。それでは、この辺で。

おまち「またね～☆」

とうかんもり散歩
第１回

案内人：日下生駒

稲荷杜駅前
《時刻表　塙方面》

7：15	13：25
8：00	15：20
8：30	16：20
9：00	17：15
10：00	17：30
10：30	18：40
11：30	19：40
	20：30

一律運賃２１０円（少児１６０円）

バスの通り道

現在とうかんもり町内を運行する「北毛(ほくもう)バス」は、最初は「三杜(みつもり)馬車鉄道」として、1911年の明治晩年に開通した。三杜鉱業の精錬する鉛や亜鉛を、片品村まで運搬する輸送機関として、その名の通り、馬が貨車を牽いて走った。当時、まだトンネルは無く、内蔵岳(うちくらだけ)を越える急な勾配では車掌も乗客も皆降りて、人力で押して登ったと云う。26年には電化され、レール幅も762㎜から国鉄と同じ1067㎜にあらためられて「北毛電気鉄道」となる。やがて内蔵岳トンネルが開通し国鉄がとうかんもりへとやってきても、路面電車は人々に愛され運行を続けた。が、49年の鉱山閉山後、鉱山団地の過疎化とともに利用者は減り、84年にはついに廃止となる。路線を引き継ぎ、規模縮小するかたちで、バス路線は生まれた。車種にはバリアフリー化の波に先がけて、低床化されたマイクロバスが当初より採用される。わずか4.2キロの路線ながら、高齢者の多く暮らす坂道ばかりの旧市街と、駅周辺の新市街とを結ぶ、大切な町の足となっている。

■【停留所案内】

〇三杜車庫前　～みつもりしゃこまえ～
　過去は路面電車の車庫だったが、現在は自動車教習所の敷地となっている。計２台のバスは、氷室渡の駐車場から発車している。

〇芙久の平　～ふくのたいら～
　湖畔の湿原と、高級別荘地の“とうかんもりハイランド”への入り口。夜になると自動販売機の灯りだけになってしまう、なんとも寂しい場所だ。夏期以外はほとんど乗客も見られない。

〇交番前
　農道のまんなかにある。日本語の達者なブラジル生まれの巡査さんが出迎えてくれた。大きい。

〇銘庭園
　湖に突きだす、景観が売りの旅館“銘庭園”最寄りの停留所。

○役所前
町役場前。ＪＲ北毛線の高架が近い。

○稲荷杜駅前
駅前は小さなロータリー。列車が到着すると、待ってましたとばかりに地元のタクシーが駆けつける。

○青丹小路　～あおにこじ～
ここが町で一番の繁華街。町で唯一の洋食屋とコンビニ（23時閉店）がある。青丹は顔料となる青黒い土の名。

○入江口　～いりえぐち～
橋の横には、錆びた路面電車注意の標識が立っていた。ほとんどの駅舎は、停留所としてそのまま利用されている。

○吐田　～はんだ～
ここは、緑がかった当時の敷石がずいぶんと残っている。なかなか美しい。

○氷室渡　～ひむろわたし～
バスはここが始発。廃線の鉄路はさらに鉱山団地跡へと伸びている。桟橋から手こぎボートを借りて、向かいの真島に渡ることもできる。

○九十九折窯　～つづらがま～
斜面にそって幾重にも曲がりくねりながら窯が建っていたことからこの名がある。ほとんどの窯は旧市街へと移ってしまった。

○手向橋　～たむけばし～
石づくりの旧い橋。上流より続く川沿いの石畳の歩道はここで終わっている。

○坂平小学校前　～さかひらしょうがっこうまえ～
隣接して小中学校がある。小学校にはまだ一部木造校舎が残っていた。

○掛津屋敷　～かけつやしき～
旧跡の掛津氏の館がある。路面電車のスリップ防止用の砂を収めた砂箱は、花壇として再利用され、その上では猫が寝ていた。

○塙　～はなわ～
終点は山の中腹。さらに急な坂が続く、旧市街の玄関口だ。名物わらび餅ののぼりがはためく。枯尾沼を見おろしながら一息つける。

簸川 潤

中村ですよ？
さて第２回は，通販特典のおまけシナリオでもお召し替えがなかった幸薄い義理の妹，潤でございます。

「死んじゃえよ」
の言葉の意味が逆転する
シーンではもうぼろぼろと！

（また泣いたのかお前!!）

当初はあまり重要でなく，
――例えるなら，クリスタルレイクキャンプ場に来てまっさきにシャワーを浴びるような――
娘さんだったのですが，制作途中で内面やドラマがどんどんと増えて充実していった様に思います。
おかげでデザインには手間取ったけど，そのぶん出来上がってからの苦労は有りませんでした。
ヘッドフォンを除いては。

そして最終的にはまあ，あのようにトゲトゲしく，幸薄く。
というわけで，追いつめられるは殺されるは，絶対に現れない兄を待ち続けるは…と，とことん不憫だった潤ちゃんの幸せドリーム空間を描いてみました。お兄さんのシャツを着て，同じ曲を聴く二人だけの世界。
あり得たかも知れない当たりまえの幸福。きっとあり得ない未来――

…ますます不憫に思えてきました。罠かッ。

潤の抱いている夢はあまりにおぼろげで，叶えるのに時間が必要なものだったから，残り数日で五樹を追い込むという目的にはそぐわないから，蔵女は潤を腐らせなかったのかなあ。
なんてわりと夢のない事を考えながら描いてました。
どうなんですかその辺？（←説明されぬまま描いていた人）

あまりむやみに人を傷つける人というのは好きではないものですから，途中まではけっこう痛々しい子だなあと思っていたのですが，最後の最後で大逆転しました。おれはめて（略）
何にせよ，やっぱり不憫なのです。そこが良いんですがっ。
いやホントホント。

じゃあまた。

BGM：リフレインが叫んでる

ある日の電話———

【星空めてお】僕が先日、この作品でエロゲーの“萌え”に回答を出す、と心に誓ったのはご存知ですか。

【(K. TEN改め)小梅けいと】いや、全然初耳ですが。

【星空】でしょうね、僕もそれはどうよ、と思い直したんですよ。

【小梅】誓いは？

【星空】まあまあ。そこで提案するのです「ラヴなくしてエロでなし！」と！！

【小梅】強姦より和姦がいい。

【星空】そんな平たくされても困る。思い入れがないキャラクターには萌えられないんですよ、要は。いくら美少女でも愛着も無い他人同然の女の子が、恥ずかしがったり、股開いたり、とにかく媚びられたりしても……悲しいかなチンコは立つんですが、なんかねえ？　幼馴染みや近親にしちゃうのは、その端的な手がかりというわけで。

【小梅】妹とかー？　『腐り姫』ではさんざやってたけど。

【星空】いや、もう妹はいい。妹はいいなあ。ラヴ。

【小梅】どっちだ。でも潤らぶ。

【星空】そう、ラヴ！　たとえ身近な対象でなくとも、憧れという強い思い入れの気持ちは持てる、と。それはカッコいい生き様であったり、内面的な可愛さだったり。そういった粋(いき)で色気のある連中を描いていくにょ～と強く念じるわけでででですすすすこの作品ではっ。仮にネコミミものとします。

【小梅】なんで仮にか。ネコミミはらぶでしょ。つーか、ふくらみかけのネコミミを描かせろ～ッ！

【星空】瞳に星浮かべて力説せんでも。

【小梅】だいたい、なぜこんなトコでさらし者ですか？　紹介すべき事はまだたくさんあるでしょ。

【星空】やだなあ、K. TENあらため小梅けいとさん。物には順序とか大人の事情とか。

【小梅】その名で呼ばれるとまだすごい違和感が……

【星空】ですよ、なぜこちらまで頬を染めねばならんのですか。まあとにかくラヴですよラヴ。マウス握ったまま悶えのたうち、ラヴ死にするくらいのラヴを！　ラヴー！

【小梅】うさんくさ。

Liar-soft 第8弾

『キャノンボール CANNON BALL ～ねこねこマシーン猛レース！～』

ラヴ！ とか ネコミミ！ とか
耳もとで絶叫しつつ
転がりながら開発中!!

[カット：小梅けいと]

■前回までのあらすじ

ライアーソフトでファン感謝ＣＤを作る事になったのですが、そこに入れるゲームの方向性について、スタッフみんなの意見が分かれてしまいました。最後まで残ったのは「バカ」「シリアス」そして「ロリ」。

そこでＦＣ会員の意見を採り入れて、ようやく「バカゲー」を作る事に決定したのですが、決めなきゃいけない事はまだまだいっぱいあるのです……。

あゆみ「ファンクラブ会員のみんな、こんにちわ。ファンＣＤの明日を占うファンタジーライアーの時間がやって来ました。司会進行役は私、先月見事に勝利したバカ陣営のリーダー、橘あゆみです」

愛「略してバカリーダー。あゆみにはお似合いの称号だ」

あゆみ「う～ん、あんまし……というか全然うれしくないなぁ。それだとなんかバカの王様みたいだもん」

愛「あんたの感想はどうでもいいから、とっととコーナーを進める進める」

あゆみ「そうだね。じゃあせっかくだから結果発表の前に、皆さんの投稿の中からいくつか目にとまったものを紹介していきたいと思います」

「マッチョマンのパイ毛抜き！」

ジャンル：ヒーロー　主人公：ジム＝リード

ラブネゴの陰のヒーローおやっさんの活躍を描く意欲作！

きみはおやっさん（ジム＝リード）となり街の平和の為に人肌脱ぐのだ！（誤字でなく）

まずは町中を駆け回って証拠を集めよう。市民に己の肉体をアピールして聞き込みを行うのだ。

アピールの方法によって手に入る情報も変わってくるぞ！　証拠が揃ったらいよいよ犯人とのパイ毛バトル対決！！　クイズに負けた数だけおやっさんのパイ毛が抜かれてしまうのだ！　すべてのパイ毛を抜かれるか、マッチョゲージなくなったらおやっさんは晴れて殉職。さち坊のお線香と喪服が君を待っているぞ！

さあ、おやっさんは無事に事件を解決し、この街と己のパイ毛を守ることが出来るのか？　（ＰＮ　Ｇ１５さん）

愛「で、初っ端からこんなのか。それにしても、一体誰が喜ぶんだ、このゲーム」

あゆみ「そ、そだね。女の子とか出てこなさそうだし」

愛「仮に出てきたとしても絶対嬉しくないぞ。なにしろ乳に毛が生えているんだからな。しかもこのシステムだと乳毛＝ＨＰだから、後半に行けば行くほど、乳毛がふさふさになるわけか」

あゆみ「その場合、モザイクかける必要があるのかなぁ」

愛「心配するべきなのは、そういう所じゃないだろ。というわけで次の投稿だ」

「加農ーカ●ンー」

ジャンル：学園　主人公：簸川五樹

赤い雪で覆われた街で語られる、小さな鬼籍の物語。登場人物はちょ～イタ、ブルマーの鬼籍タッグから清香さん繋がりで、腐り姫キャラも参戦！！

（ＰＮ　ターターさん）

「偽作～ぎさく～」

ジャンル：学園　主人公：ラブネゴの倉持浩子の話に登場した先生。名前を忘れました（爆

あの事件の後、教職をくびになったヤツが新宿のフラワーマンションにあるライアー学園で陵辱の限りを尽くす……。まあ、あのキャラクター達が素直にいいなりになるはずも無く、って感じでしょうか。（ＰＮ　Ｊｒ．さん）

愛「おまえらの辞書に著作権という言葉はないのか？」

あゆみ「あたし達が言っても説得力無いって」

愛「まぁな。言ってみたかっただけ」

あゆみ「あ、でもこの『加農』ってやつなら、あたし達いっぱい出れるかもよ。今のトコ鬼籍にはいってるのは、ちょ～イタとあたしたちだけだもん」

愛「街が赤い雪で覆われてる時点で、出るチャンスはないだろ」

「戦国(はぁと)自衛隊」

ジャンル：戦争　主人公：鎌倉と三島のぞみ親衛隊の皆さん

歴史は俺たちにナニをさせようとしているのか？

追っかけのため、コンサート会場に向かっていた自衛隊鎌倉三尉率いる親衛隊。ふと空を見上げた県一等陸士(誰？は月が異様に移動していることに以下略。

半村良追悼作品（ぉ

タイムスリップネタとして、ロリペドが大手を振って生きていける世の中にするべく歴史改変を試みて欲しい。

（ＰＮ　赤鰯さん）

あゆみ「そういえばお亡くなりになっちゃったんだよね、半村先生。まさに巨星墜つ、いや、妖星墜つ、のほうが半村先生には合ってるかな」

愛「なにを得意げに。それだったら『巨根墜つ』でもいいだろ」

あゆみ「………………」

愛「あ、なんだその顔は。言っておくけど『巨根伝説』は名作だぞ」

あゆみ「…………じゃあ次の投稿を紹介するね」

愛「無視するなよぅ」

「黙ってないで何とか言いいなさいよ？　言えないわよね、それなら私が言いいましょうか？　行き付けの喫茶店で何時ものメニューを頼むかの如く、空き地でやってる野球のホームランボールの行方はカミナリじいさんの盆栽の上である様に、そんな何時もの風景の様に、当たり前の決定事項の様に、私の至福を奪うなんて、許されると思ってるの？　……もうっ……鶏の唐揚げは最後に食べようと思ってたのに……

にゃ～

もうっ……ふふっ」

ジャンル：新宿　主人公：ヤーン

新宿に伝わる黄金伝説の鍵を握る猫をめぐって、四聖獣になぞられた各陣営が、魔界都市新宿をブルース。あと退魔針もがんばる。山田秋太郎と菊地秀行を向こうに回した問題作。

略して、「だてめがね」

（ＰＮ　クソムシさん）

愛「タイトル長すぎ！」

あゆみ「本文より長いよね」
愛「おまけに、その本文とはまったくなんにも関係がないしな。……いや、これはこれで面白いような気がしてきた。よし、それじゃ、これ採用」
あゆみ「だ、ダメだって、勝手に決めちゃ」

「三匹が斬ったり斬られたり」
ジャンル：幕末　主人公：ビジターズ３人組

ビジターズ３人組がありとあらゆる場所に出向き、まだまだ世間の荒波にもまれていない持ち前の純粋な「若さ」（若気の至りともう言う？）を武器に色々な人に真っ正面から突撃！　時には鋭く斬り込み時には逆に斬り込まれたりする。斬っても斬られてもまあ若気の至りって事で許してね♪　……ってな感じで……横スクロールアクションな感じでも行けそうな感じ……
（ＰＮ　山伏さん）

愛「なるほど。あの三人を三匹に当てはめていくと、きっとミリエラが殿様でクレアが千石。のこったコーがタコ……」
あゆみ「あれ？　三匹が斬るって若大将と先生と極楽じゃなかった？」
愛「違ーうっ！　世紀が変わってから放送したまがい物と一緒にするなーっ！」

■結果発表

○ジャンル投票結果

順位	ジャンル	票数
１位	学園	７票
２位	幕末	６票
２位	ヒーロー	６票
４位	新宿	３票
４位	戦争	３票
６位	女子校	２票
７位	田舎	１票

あゆみ「というわけで、色々紹介してきましたが、多数決の結果、ファンＣＤのジャンルは『学園』ものに決定しました。わー、ぱちぱち」
愛「学園ものかぁ。一番無難なものに決まってしまったな」
あゆみ「でも女子校とかにならなくって良かったよ。女の子になった血走先輩なんて見たくないもん」
愛「わたしは見たいね！　いや、見るだけじゃなくて辱めたいね！　嫌がる血走の身体を無理やり激写したいね！　でもって撮られる者の苦しみをその身に味あわせてやりたいね！」
あゆみ「あわわ、なんか愛の目つきが怖いんで、次に行ってみましょう。今度は主人公の発表です。これが一票を争う大激戦だったんですよねー。では、結果をどうぞ！」

○主人公投票結果

土方歳江……………２票（行殺）
ビジターズ…………２票（サフィズム）
杏里・アンリエット…１票（サフィズム）
新町光郎……………１票（行殺？）
和泉由紀……………１票（ちょ～イタ）
おまちちゃん………１票（行殺）
倉持浩子……………１票（ラブネゴ）
蔵女…………………１票（腐り姫）
けーこ………………１票（汎用？）
斉藤はじめ…………１票（行殺）
ジム・リード………１票（ラブネゴ）
滝良介………………１票（ラブネゴ）
ツインブルマー……１票（Ｂ２Ｋ）
ドクターブルマー……１票（Ｂ２Ｋ）
那霧清香……………１票（ちょ～イタ）
沼田教諭……………１票（ラブネゴ）
根越勇希子…………１票（ラブネゴ）
簸川五樹……………１票（腐り姫）
ブルマーダンディ……１票（Ｂ２Ｋ）
三島のぞみ…………１票（ラブネゴ）
モコ…………………１票（ＰＰ）
ヤーン………………１票（サフィズム）
（５０音順）

愛「１票『を』争うんじゃなくて、１票『で』争ってるじゃないか！　うわぁ、しかしよくまぁこんなにバラけたもんだなぁ。たった２票でトップか」
あゆみ「なんかＦＣ会員の性格をよく表してるよね」
愛「まったくだ。特に主役級のキャラがほとんどいないところなんかが。……って、あり？　私の名前もないぞ」
あゆみ「あ、それは無効票のせいだよ」
愛「無効票？」
あゆみ「今回、主人公に投票していいのは一人だけって決まってたんだよね。でも、あふれるリビドーを抑えられずに、たくさんキャラクターの名前を書いちゃった人が結構いてーー」
愛「なるほど。そこに私らの名前もあったって訳か。……ん、ちょっと待てよ」
あゆみ「？？」
愛「てことは、２票獲得して同率１位になってるビジターズも、ホントは無効なんじゃない？」
あゆみ「あ！」

ファンＣＤの主人公は土方歳江（行殺）に決定しました！　おめでとう土方さん！

歳江「ふむ。私は別に興味はないのだが、決まってしまったのであれば是非もない。皆の期待に応えるよう努力はしよう」
あゆみ「さすがあの新選組の副長。ずいぶん落ちついたコメントだね」
愛「それに引き替え、直前で落選したビジターズたちは、まだあきらめきれないって顔でこっちを睨んでるぞ」
コー「だってコーたち、これまでずっと『ビジターズ』って呼ばれてきたんだよ」
クレア「うん。急にダメって事になったら、みんな戸惑うと思う」
愛「わかったわかった。そんなにいうならビジターズも主役って事にして、土方と一緒に出してやろう」
クレア「ほんとに！？」
コー「……でもヘンな役はヤダよ」
愛「大丈夫、大丈夫。いつもつかず離れず土方と一緒に行動して、ピンチになったら助けるって役だから」
ミリエラ「なるほど。要するにバットマンとロビンみたいな関係になるのか」
愛「いや、どっちかっていうと、クレアがミクラスでミリエラがウィンダム、それでコーがアギラって感じじゃないか？」
コー「（こいつ、いつか消してやる……）」

と言うわけで、ファンＣＤの主人公は土方歳江（行殺）とビジターズの皆さん（サフィズム）に決まりました！　皆さんおめでとうございます！

●それでは最後に事件の黒幕を決めましょう。

これでファンディスクのジャンルは「学園もの」に、主人公は「土方歳江とビジターズ」に決まりましたので、最後に事件の黒幕を決定しましょう。

以下の候補者の中から、あなたが黒幕にふさわしいと思った人物の名前を記入してください。それぞれの候補者には推薦者からのコメントが付いていますが、必ずしもそのコメントの通りのキャラクターというわけではありません。あくまで目安として考えてください。

また、もし候補者に起こして欲しい事件や、やって欲しい役柄などがあれば、それも併せて記入してください。

○候補者一覧

葛西つとむ（ちょ～イタ）
「つとむさん、ファンクラブ会報ではいつもヤサグレてますけど、本当はとてもいい人なんです。キャラクター設定にも『クラスでは大人しくて目立たない』って書いていますし、もし事件とか起こしたとしても、ワイドショーかなんかで『あの大人しい葛西くんがあんな事をするなんて信じられません』とか言われちゃうような人なんです。ええっと、だから、その、つとむさんにあんまりひどい事しないでくださいね」
（推薦者：和泉由紀さん）

常葉愛（ぶるまー２０００）
「ばう！　ばうばう！　ば～う～、ばうっ！」
（推薦者：ブルさん）

高将太郎（ラブ・ネゴシエイター）
「将太郎おじさまはとても親切な方です。特に小さい子には優しくて、本当に子供が好きなんだなぁって思います。よくＮＨＫの子供番組を見て喜んでるし、一番好きなのは『ぱじゃまでおじゃま』のコーナーみたいです。絶対に認めようとしませんけど。だから、将太郎おじさまなら、すごく子供好きの黒幕さんになれると思います」
（推薦者：日向一重さん）

簸川樹里（腐り姫）
「え、あたしが推薦するの？　えーっと、樹里ちゃんはとても素直、ってわけでもなさそうだけど、お兄さん思いのいい子じゃないかなぁ。黒幕なんて似合わなそうだけど……え、そうでもない？　あれほど黒幕に向いた奴はいない？　そこまで知ってるなら自分で推薦すればいいのに。はぁ、復讐が怖いんですか。なるほどー。そんな事するような娘には見えなかったけどなぁ。もう少しちゃんとつきあってみないとわかんないや。全裸刑事の続きが出たら、また改めて推薦するね」
（推薦者：那霧清香さん）

モコ（ピンクパンツァー）
「みなさんおはようございます。あたしはモバイル・コンバット・オフィサー、タイプ・フィフティ、ナンバー・スリーです。長いのでモコって呼んでください。で、なんか隊長さんから『めんどくさいからお前黒幕やれ』って言われたんですけど、黒幕って、具体的には何をすればいいのかよくわからないんですよね。あ、でもやるからには旧世代の殺人マシーンとして、一生懸命がんばりますよぉ！」
（推薦者？：モコさん）

○タイトル

こちらもまだまだ募集中です。今度決まった主人公やジャンル、投票する黒幕にふさわしいタイトルなどがありましたら、どしどしご応募ください。

○記入例

・黒幕　　：モコ　　・タイトル：学園監獄ロック
・備考：ロボットの支配する監獄学園を土方と３匹が斬る！

○応募方法

Ｅメール（投稿フォームをライアーＷＥＢサイトに用意しております）または郵便でお願いします。宛先は奥付の住所まで。**〆切は７月末日**です。

○今回の当選者発表

ＭＶＰ／今回はなしよ

優秀作（ファンディスクプレゼント）／
誰が買うのさ、「マッチョマンのパイ毛抜き」Ｇ１５さん
タイトル長い、というか卑怯「だてめがね」クソムシさん

時間のムダイベントレポート

というわけでライアーソフト初の自社イベント。ご存じの通り、単独ではなくすたじおみりすさんと合同で開催しました。この合同開催には色々理由があり、簡単に言うと**①お金の問題②活動効率の問題③仲のいいメーカーが他にない**という感じ。寂しいですね……まあ、世の中のメーカーの連合があまり気分良くない私、というかライアーとしましては、とりあえず業界引っかき回して浮かれてる人たちに水を差したい、等という胡乱な活動意義に賛同していただける同志が見つかっただけで、めっけもんだったわけです。やっほぅ。

イベントに来られなかった方のために、「こんな感じでした」というレポートを。客観的なそれは恐らく時間のムダＷＥＢページ（http://www.russel.co.jp/内）で見られると思うので、ここは会報なのを良いことに思いっきりかいつまんで私見で。

まず会場前ですが**【写真①】**雨の中並んでる人がいるのにビックリ。時期的な問題（ＧＷ明けで特に目玉商品無し）に加えこの天候ではもう来ないな、とか思いましたが。ありがたや。

「企画の虎」「原画の虎」。これはプロジェクターなり使って見てる人も参加出来るようにするとか、企画の要旨だけでもチラシに刷って配るとかすれば良かったんですけどね。というかするつもりだったんですけど。結局よく分からない「素人さんいじり大会」でしたね。唯一「客との距離のなさを見せる」という点だけは予定通りだったかな、と。この企画今後も続けますんで、これからでも面白い企画考えた人は募集してください。というか既存のゲームの焼き直し企画出されても毒しか吐けないので「誰も作ってないモノ思いついた」というスタンスが欲しいです。個人的には「面白いな」と感じた企画提出者が皆ライアーよりの客だったりして、ちょっと優越感。

お昼休みを挟んで…その前に、時間ぶっ通しで行われていたのが「戦車王コンテスト**【写真②】**」と「シンスアベルハイスコアトライアル」。このコースのみすぼらしさ、ああウチらしい。（射撃音が）進行の邪魔になってたところもウチらしい。

声優トークショー。ぶっちゃけ、暇だった（ぶっちゃけ過ぎ）。勿論好きな人には最高の企画なんだけど、声優に興味がない人も時間が過ごせるようにすべきですな。地下でなんかやるとか。少なくともウチらしくはなかったかな。長いし。「ターゲットが狭い」のはこの企画らしいけど、間違った狭さだったかも。まあ他社の企画にあまり因縁付けると今後に関わるのでこの辺で。

座談会**【写真③】**はもっと長くやりたかった。というかこれがメインだったんだけど。面白かったかどうかは自分には分かりませんが。少なくとも自分にM気質が眠ってることは自覚した。時間があればもうちょっとゲストさんいじりもしたかったんだけど。スミマセン、ゲストの皆様。

おまけシナリオ配布の不手際はお詫びのしようもありません。半分以上の人はすぐに帰ってたわけで、ユーザー同士伝えてくれるだろうと思ったけど甘かったですね。ホントスミマセン。

次回はまた違う形式でやりたい。何にせよ、「楽しませて欲しい」人は余所のイベントに行った方が「時間のムダ」にならないで済みます。我々はユーザーの能動をくすぐりたい。受動のユーザーは切り捨ててでも。「楽しもう」と思って遊びに来てくれるユーザーだけを相手にしていきます。そんな人には絶対「来た甲斐」を感じて欲しいと思ってますので、また次もぜひお越しください。多分夏頃に何かやります。

①すぐに止んで良かったです。

②地べたにガムテ。うっとり。

③もっといろいろ答えたかったです。

④果敢に散った勇者様に敬礼！

⑤自社コス、自社コス！　夢のよう。

こっそり１０個のテーマに回答
①腹晒し合うなら吸収合併しなさいよ②プロ意識を写す鏡。ライアーもプロにならなきゃ③棲み分け微妙。もっと差別化されるべき④ウチは恵まれています⑤基本的には不要。作品を反映していなければ尚のこと⑥依頼側の問題だけどアマチュアを引き上げすぎ⑦個性化すること。色を持つこと。何でもそうだと思うけど⑧投げっぱなしはファンへの冒涜。責任持てないならするな⑨良いと思う。でも儲けちゃダメ⑩本業（制作）に破綻を来さない程度に無理してでもやるべき

USO！らいあ～リポート

時は西暦２００２年６月９日、梅雨まっただ中もこの日ばかりは雨雲を蹴散らして、ところは川崎、武蔵小杉、川崎市中小企業婦人会館二階展示場にて、堂々、ライアーソフトオンリーイベント、『ＵＳＯ！　らいあ～』が開催されました！　いやもう、主催者さんに大感謝。例によって、我々ライアーソフトスタッフ有志はサークル・うそつき屋で参戦！　前日から徹夜で作ったコピー本を持って……、あれ？　会場に来てませんよ？

……というわけで、大方の予想通りというか、お約束というか、コピー本部隊は前線への到着が遅れている模様！　早く、早く支援を！　てな焦りも、徹夜明けの脳ミソ様にはなんのその。先遣隊はライアーカタンを持って、会場入りしましたとさ。

さて、数々の美麗だったり抱腹だったりな同人誌の数々、熱意にまったりとあふれるサークルさんもさることながら！　今回、まして注目二重丸だったのがコスプレで参戦してくださった方々！　斥候より確認したところによれば、近藤さん、土方さん、カモちゃんさんの新選組幹部三人が羽織をそびやかせて歩いていれば、頭に鈴をつけたおまちちゃんが目の前を行き交い、新選組特攻服姿の方も発見！　さらに、サフィズムの舷窓からは、イライザさんと制服ソヨン！　そして！　なんとぶるまー２０００の常磐愛！　残念ながら制服姿。もう一歩踏み込んでほしかったと思いつつ、メガネもありで、これはこれで！　狂喜乱舞してイライザさん、ソヨンちゃんにポーズをとらせて、それをカメラに収めていたＫ．ＴＥＮさんの後ろ姿が印象的でした……。コスプレをしてくれる方がいると分かった時点で、速攻で撮影許可を求めに走ったのは内緒です。

結局、終了間際ギリギリでなんとかコピー本「ポーラスター入学案内」は到着。お待たせして申し訳ありませんでした。慣用にも、販売時間を延長してくださったスタッフさんに大感謝。例によって、わらしべ長者さながらのご挨拶に、素敵な御本を交換してくださった参加サークルさんにも大感謝。そしてもちろん、あらゆる形で参加してくださった皆様にも大感謝。ほんとにライアーは幸せ者でございます。

最後に。会場で製本販売にいたったうそつき屋の、列整理を、あのＴシャツで手伝っていただいた鈴北さん、製本を手伝っていただいた、Ｂｅａｓｔｉｃｓさん、末屋さん、ＢｕｇＢｕｇのＭさん、本当にありがとうございました。ご恩は一生忘れません。

編集「イベントご苦労様。ところで会報紹介用の同人誌ってどれ？」スタッフ「……」編「？」ス「忘れてた、てへ」編「バ―――!!」というわけでＵＳＯ!?　ライアー大収穫祭（ただしこちら選考・泣）。コメントは勢いで付けてるのであまり気になさらないでください（誰が？）。

すみません、３月に見本誌頂いてたのにイベント過ぎちゃいました（謝）。**ＬＥＴＳＵ**さんの行殺本**烈風散華**。１００Ｐオーバーの大ボリュームです。

ＳａｌｏｎＩＣＵさんのサフィズム本**愛のハリケーンミキサー**。テコンＶへのこだわり溢れる一冊？

おっ、最速ＰＰ本！　と思いきや表紙だけでした。残念。でも愛があればＯＫ。**落下する林檎Ｆ**さんの近況本（？）**ライアー丼**。

Ｂｅａｓｔｉｃｓさんの腐り姫本**狂イ緋桜花臭凝リテ腐レ寒紅ヲ成ス**。カッコイイ。でも樹里怖いです。

←でうそつき屋の新刊。皆様どうもご迷惑お掛けしました。

同人誌募集！

本コーナーで紹介する同人誌を募集しております。「ライアー作品を（一部でも）題材にしたモノ」であれば本・グッズ何でもＯＫです。**①本のタイトル　②サークル名／主催者名**（ＰＮ）　**③ジャンル**（ゲーム名）**／成人向けor全年齢　④版型／頁数　⑤入手方法**（イベント・通販など）　**⑥内容**（50文字程度）　**⑦コメント**（弊社スタッフより。コメント者の希望があればお書き添えください）を書いた別紙と一緒に『ＦＣ／同人誌』係までお送りください。

えらくなったもんだ

仏さんじょ

《お便りの宛先》

〒162-0067　東京都新宿区富久町16-9
御苑フラワーマンション305号
TEL.03-5363-5317　FAX.03-5363-5318
e-mail webmaster@liar.co.jp

各投稿には『ＦＣ投稿・●●係』と
コーナー名を明記してください。

第７号の掲載〆切は７月３０日（火）必着になります。各コーナー名をお忘れなく！

【編集後記】というわけで会員数１Ｋ突破記念、今号は表紙フルカラーでお届けしました。おめでとうライアー、ありがとう皆様／それはそれとして、発送遅くなってゴメンナサイ、頑張れ自分／５００人くらいが限度だろうと思って始めたので、スタッフの手が足りません／タスケテー…

ライアーソフトファンクラブ会報
『月刊うそ。』第６号
年４回季刊発行　2002年6月25日発行
発行：（株）ビジネスパートナー　ライアーソフト
編集：山原久稲　デザイン補佐：しまさらゆめき
表紙・４コマ：仏さんじょ
本文カット：Ｋ．ＴＥＮ／中村哲也
印刷：（有）あかつき印刷

次回（8月下旬発行予定）の『月刊うそ。』はッ！？

- 行殺発売！　ちょっとは休ませろッ！
- 続いて新作発表！　マジでちょっとは休ませろツ！
- アンタ海外行ってるじゃん。
- というわけで３名様に韓国みやげプレゼント。　向こうの怪しいゲームですよ。
- 欲しい人は「次回予告のネタ」送ってください。　「予告」って……
- どこかに「韓国ゲーくれ」と書いてね。　他の投稿のついででもOKですよ
- 前回の４コマ誤字はやんばるのせいデスヨ。　うあーんごめんなさい。
- よみちゃん合格おめでとう（遅）。
- そろそろ真面目に予告しなきゃ怒られる。
- というわけで次号は①新企画の情報盛りだくさん
- ②ファンディスクの通販開始③夏の各種イベントレポート
- …の３本をメインにいつも通りお送りします。
- アスタキサンチンって知ってますか？
- 鮭は白身魚なんですよ。

会員専用ホームページ
http://www.liar.co.jp/cgi-bin/gate.cgi
ID：member　pass：uso800
壁紙データ、専用ボイスなどがダウンロードできます。